

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

大阪府富田林市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	10億4456万円
うち令和7年度 交付決定額	2億8943万円（28%）
うち令和8年度 交付決定額	7億5514万円（72%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応食費支援事業（R7・R8） 事業費：5億4454万円 ※食料品特別加算を活用

食料品価格高騰等の影響を受けた市民への支援策として、令和8年1月1日時点で住民登録のある全市民に対し、1人あたり4,400円分のおこめ券（使用期限：令和8年9月30日まで）を世帯単位で配布し、家計の負担軽減を図る。

◆水道基本料金半額減免延長実施事業（R7・R8） 事業費：2億6251万円

大阪広域水道企業団を通じて、市内の水道契約者（市民・事業者）に対し、令和8年2月～令和9年1月分の12か月分の水道料金のうち基本料金部分の半額（一般家庭の場合、12か月で税別4,776円）を減免することで、物価高騰等の影響を受けた市民・事業者の負担軽減を図る。

◆令和8年度プレミアム付デジタル商品券事業 事業費：2億5141万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰等の影響を受けた市民・事業者に対して、プレミアム付デジタル商品券の発行を通じて市内での消費者喚起を促し、地域経済の活性化を図るとともに市内事業者および市民生活を支援する。

◆中学校給食無償化事業（9月分） 事業費：1754万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けた子育て世帯の負担を軽減するため、市立中学校において、令和8年9月の1か月分の給食（1食410円）を無償提供する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定